



トステム株式会社

リコステージ用 フェンス 取付け説明書

●この説明書は、必ず取付けされる方にお渡しください。

■取付けされる方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

▲ 注意 ……取付けを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲ 注意

※製品の破損および落下のおそれがありますので、下記事項をお守りください。

■取付け上の注意

●設置条件

- ・本製品は一般住宅の1階取付け用です。それ以外には取付けないでください。
- ・本製品を手すりとして使用しないでください。手すりとしての強度がないため、落下・転落のおそれがあります。
- ・本製品をリコステージ以外に取付けないでください。

●取付けについて

- ・取付けは専門業者が行ってください。
- ・みだりに改造、変更をしないでください。

●部品の固定

- ・組立てねじ、ボルトは必ず指定のものを使用してください。又、使用中緩まないように締付けてください。

※水漏れのおそれがありますので、下記事項をお守りください。

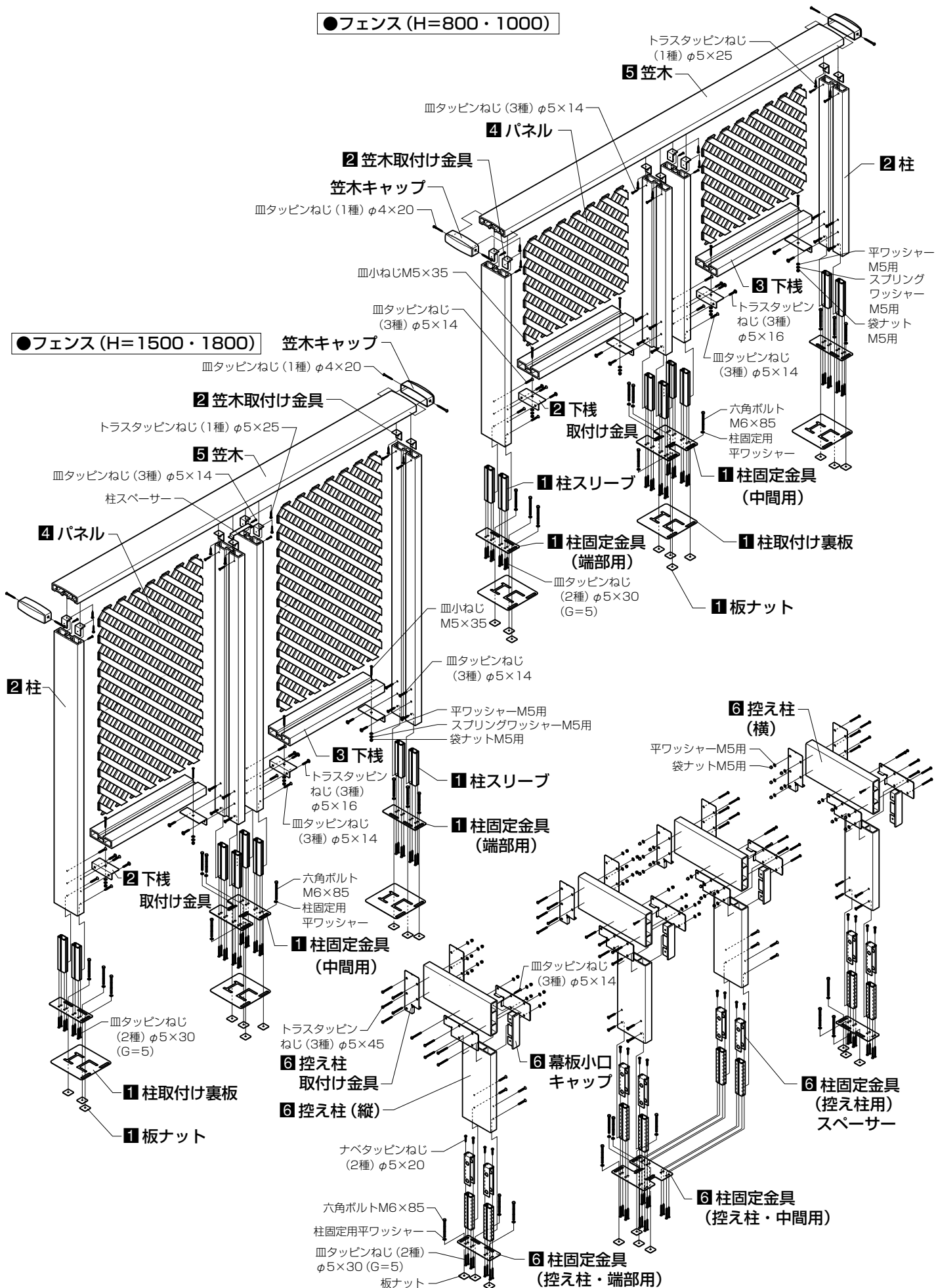
●シーリングについて

- ・シーリングは指定の個所に必ず行ってください。

■取付け上のお願い

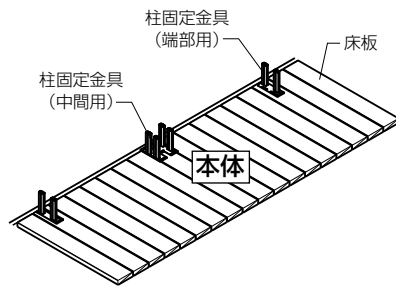
- 本製品は、木粉入りポリエチレン樹脂でできております。熱によって変形することがありますので取扱いに注意してください。
- 立てかけて保管しないで、平らな場所に保管してください。
- 暖房機、たき火近くの高温になる場所には保管しないでください。
- 製品の上に重量物を長時間重ね置きしないでください。
- 給油機、暖房機などの熱排気が、製品に直接あたらないようにしてください。
- 人工木材は産業廃棄物として処理してください。
- 組立て・施工中についた表面の汚れやシミは、引渡し前に水洗いして落としてください。うすめた中性洗剤を使用した場合は、使用後洗剤が製品表面に残らないよう十分水で洗い流してください。

●フェンス (H=800・1000)

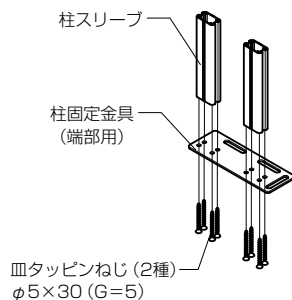


■取付け順序

① ラチス・井桁格子パネルの場合 1 柱固定金具の取付け



■柱固定金具の組立て

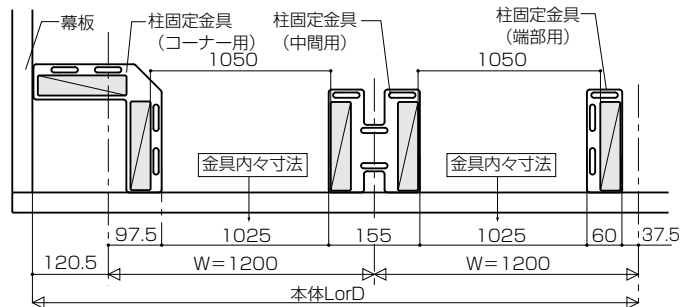


※本図は端部用の組立てを示します。
中間用・コーナー用も同じ方法で組立ててください。

■取付け詳細

① ラチス・井桁格子パネルの場合 1 柱固定金具の取付け

①柱固定金具と柱スリーブを左下図のように組立て、その後柱固定金具の位置出しをします。

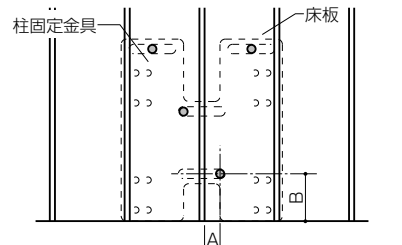


※本図は規格W寸法 (W=1200) の場合を示します。W寸法は、現場に合わせて決めてください。

※柱固定金具は、床板側面から15mm以上、又床板小口面からも35mm以上離してねじ止めてください。

※井桁格子の切詰めは制限があります。詳細はP.5を参照してください。

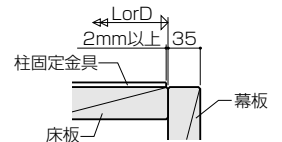
※床板の割れ防止のため、ねじ位置は下記にしたがってください。



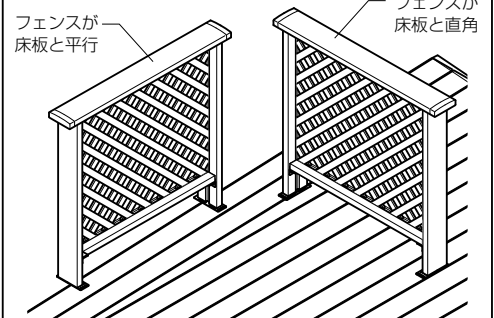
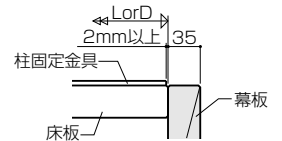
A(床板側面からの寸法) $\geq 15\text{mm}$
B(床板小口面からの寸法) $\geq 35\text{mm}$

※柱固定金具と幕板は必ず2mm以上あけてください。

〔フェンスが床板と平行〕



〔フェンスが床板と直角〕

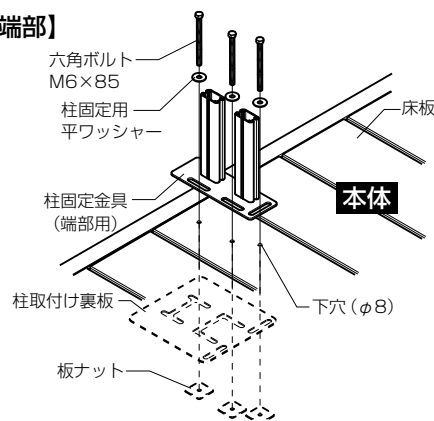


②柱固定金具を床板に取付けます。

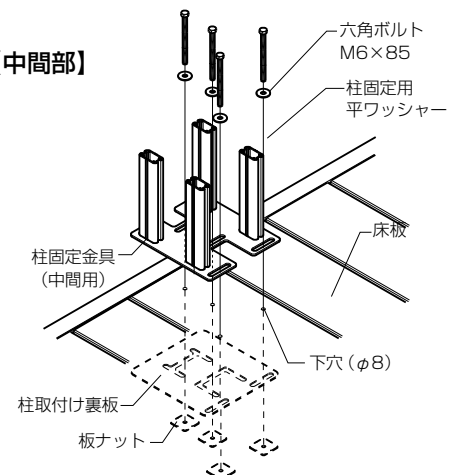
※床下より柱取付け裏板を板ナットで固定します。

※大引き上に取付ける場合は、大引きに直接ねじ止めし、のこりは板ナットで取付けます。

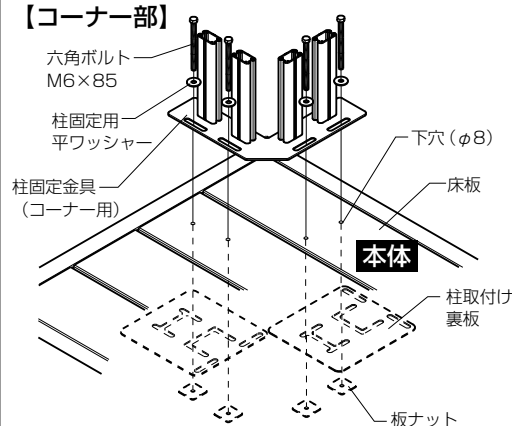
【端部】



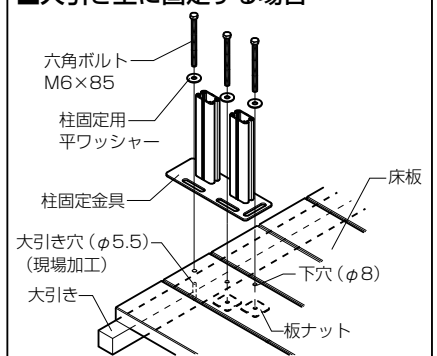
【中間部】



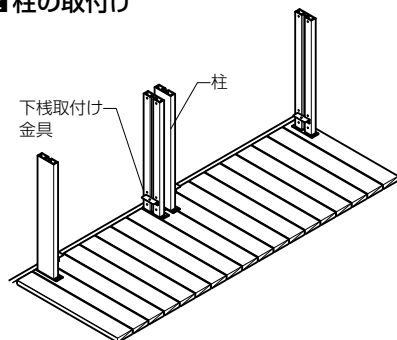
【コーナー部】



■大引き上に固定する場合

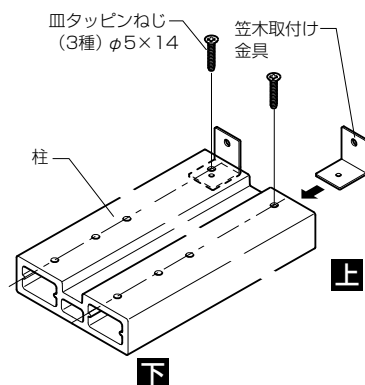


② 柱の取付け

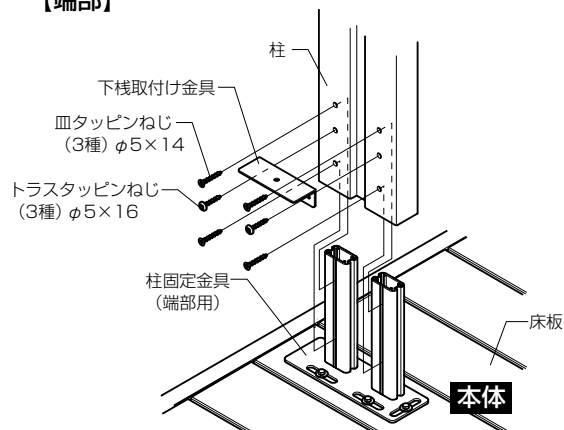


② 柱の取付け

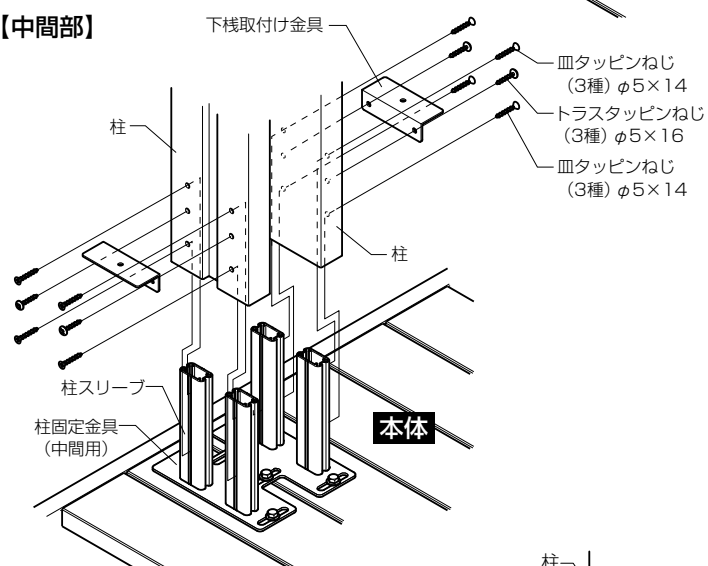
- ① 柱に笠木取付け金具を取付けます。 ② 柱固定金具に柱を固定します。



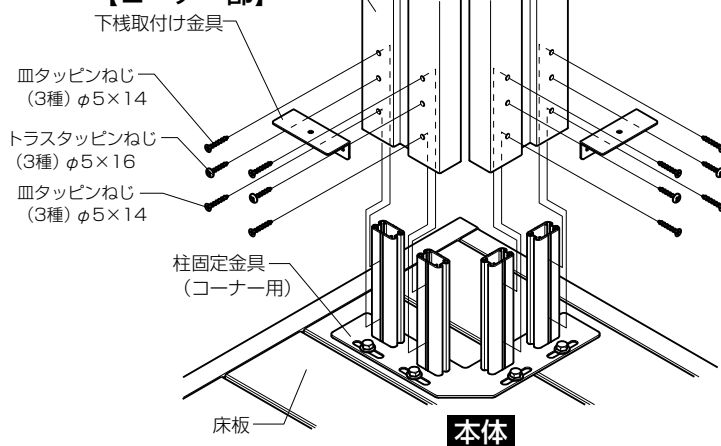
【端部】



【中間部】



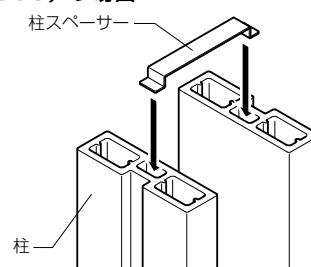
【コーナー部】



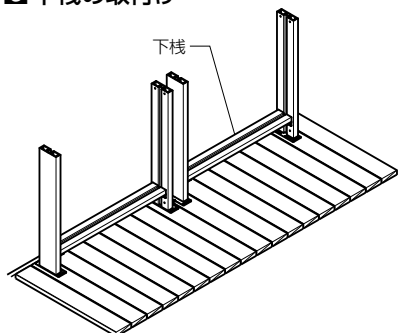
- ③ フェンス (H=1500・1800) の場合は、柱 [中間部] に柱スペーサーを取付けます。

■フェンス (H=1500・1800) の場合

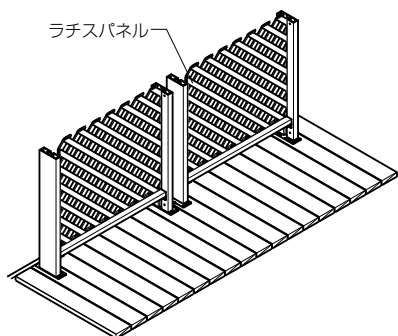
※柱 [中間部] に、
柱スペーサーを
取付けます。



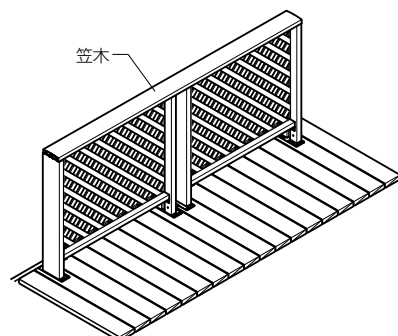
3 下棧の取付け



4 パネルの取付け

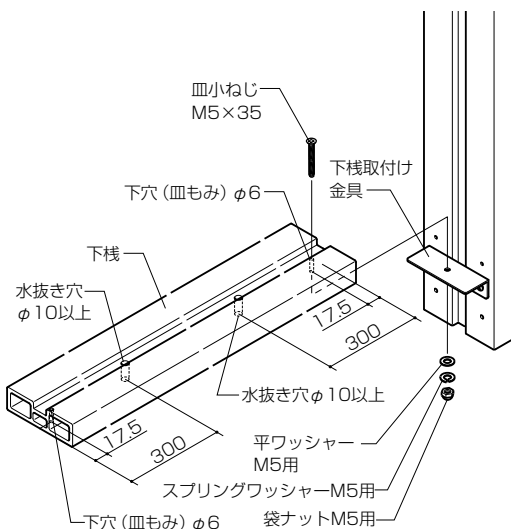


5 笠木の取付け



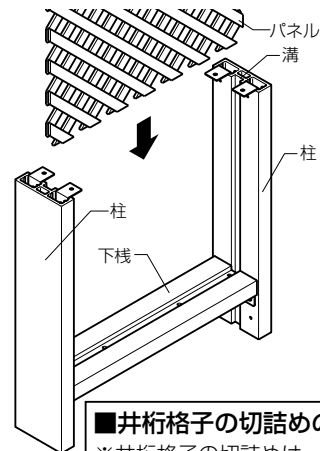
3 下棧の取付け

- ①下棧に穴加工します。
- ②下棧を下棧取付け金具に固定します。



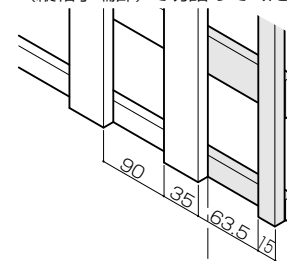
4 パネルの取付け

- パネルを柱の溝に差込みます。
- ※井桁格子は裏表がありますので、お好みに合わせて取付けてください。
なお、連結の場合は同じ向きに取付けてください。



■井桁格子の切詰めの場合

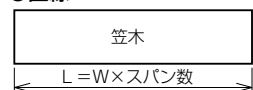
※井桁格子の切詰めは、下図の位置（縦格子端部）で切詰めてください。



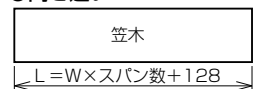
5 笠木の取付け

- ①笠木を下図にしたがって切断します。
 - ②笠木を柱に固定します。
- ※柱がひらかぬようパネル側に押しながらか固定します。

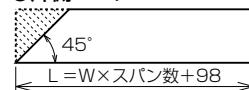
●直線



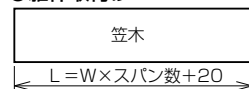
●高さ違い



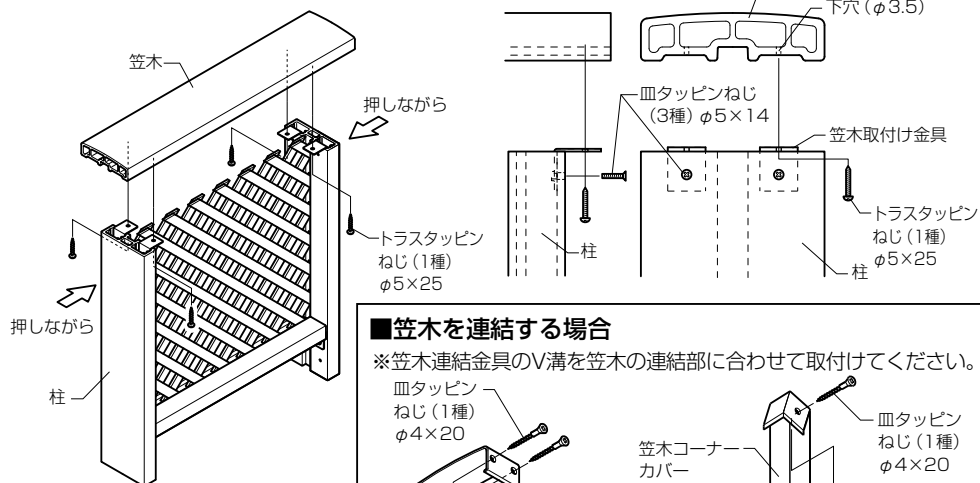
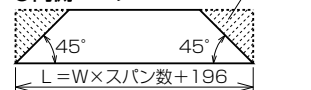
●片側コーナー



●躯体取付け

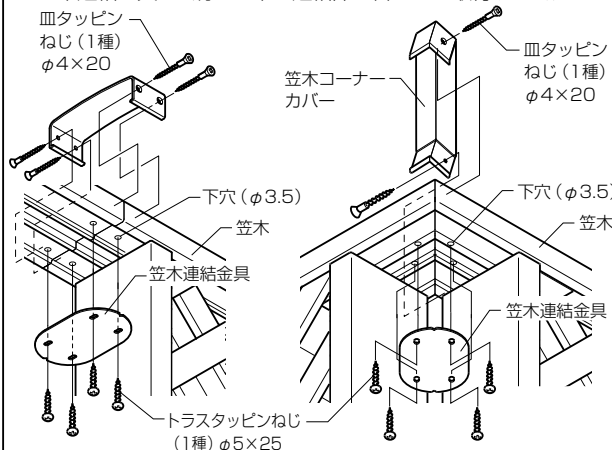


●両側コーナー

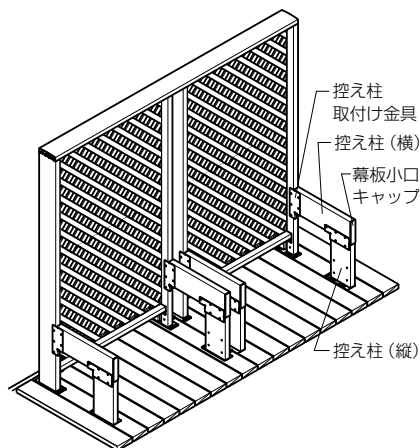


■笠木を連結する場合

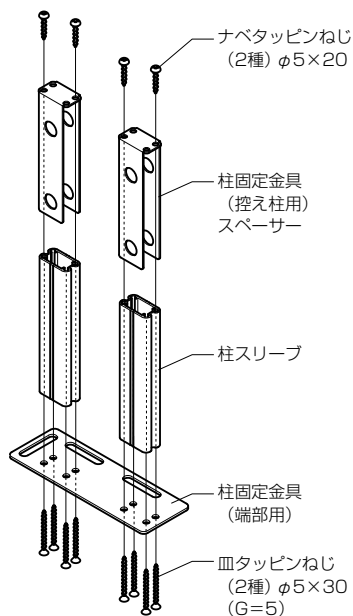
※笠木連結金具のV溝を笠木の連結部に合わせて取付けてください。



6 控え柱の取付け 〔フェンスH=1500・1800〕



■柱固定金具 (控え柱・端部用) の組立て



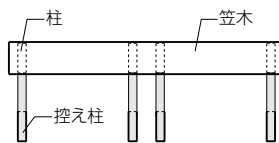
※本図は控え柱端部用の組立てを示します。控え柱中間用も同じ方法で組立ててください。

6 控え柱の取付け (フェンスH=1500・1800)

※コーナー部には、控え柱は取付けません。

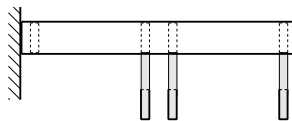
※控え柱の取付けタイプは〔直線独立タイプ〕〔壁付けタイプ〕〔L型タイプ〕です。

〔直線独立タイプ〕

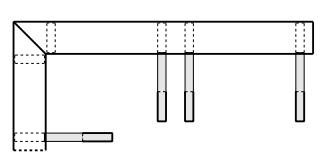


〔壁付けタイプ〕

●躯体取付け金具を使った場合



〔L型タイプ〕



①控え柱 (横) に幕板小口キャップを取付けます。

※控え柱 (横) に右図のように下穴をあけてください。

※控え柱を取付けた時にねじが内側にくるようにしてください。

※ねじは1点止めとなります。

※幕板小口キャップは幕板形状に合わせ、取付けてください。

②控え柱 (縦) と控え柱 (横) を、控え柱取付け金具でL型に組立てます。

③左図のように柱固定金具 (控え柱用) を組立てその後、柱固定金具 (控え柱用) を控え柱 (縦) に取付けます。

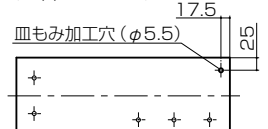
④控え柱 (横) を柱に合わせ、控え柱取付け金具を柱に固定します。

※柱の穴位置は右図を確認してください。

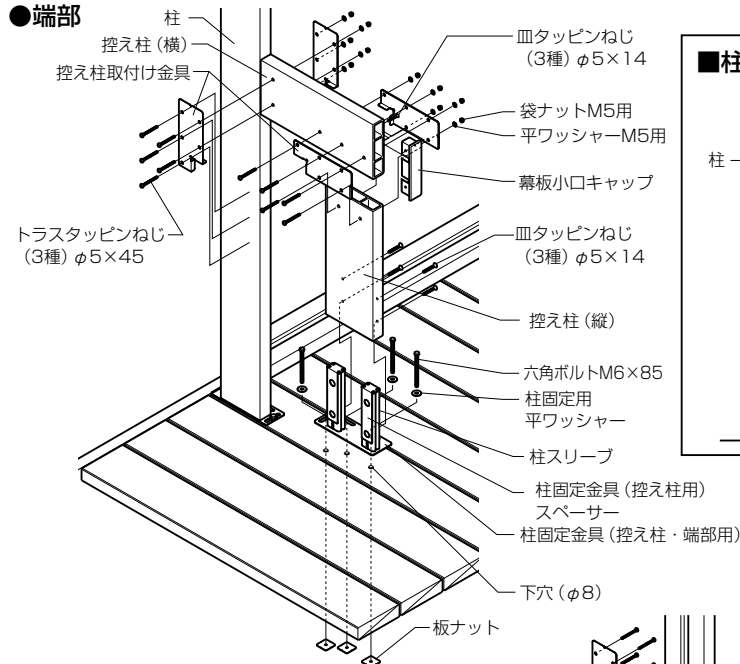
⑤柱固定金具 (控え柱用) を床板に固定します。

■控え柱 (横) の穴加工

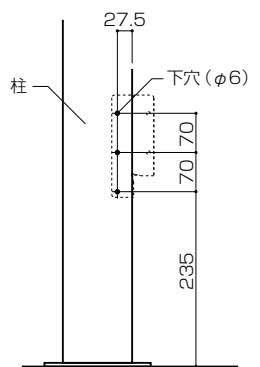
※ねじ取付け方向により左右があります。



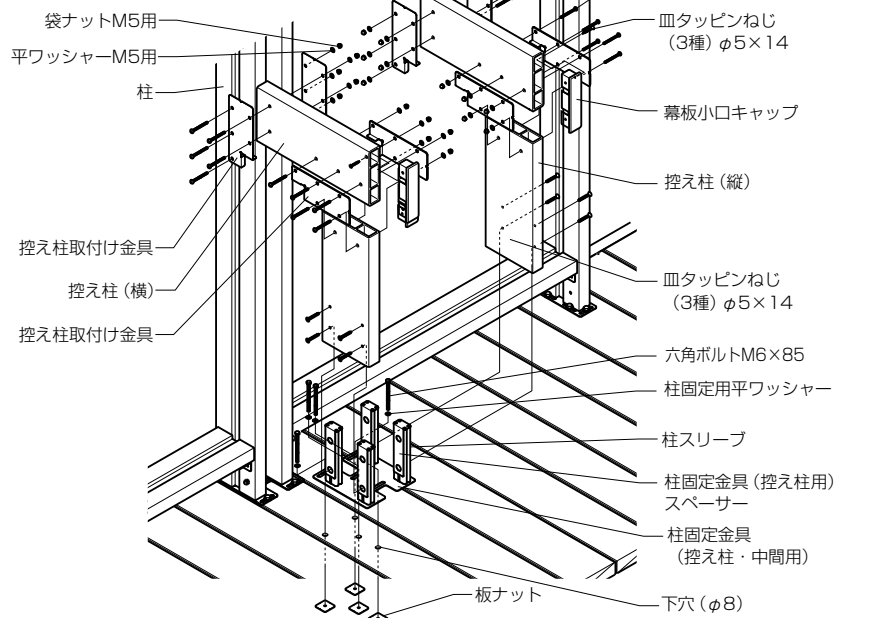
●端部



■柱の穴位置



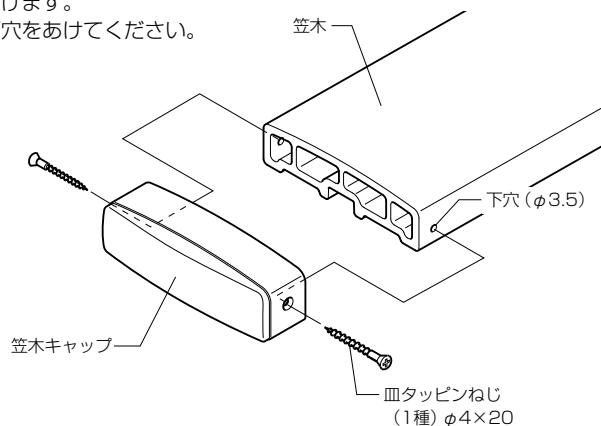
●中間部



■オプションの取付け

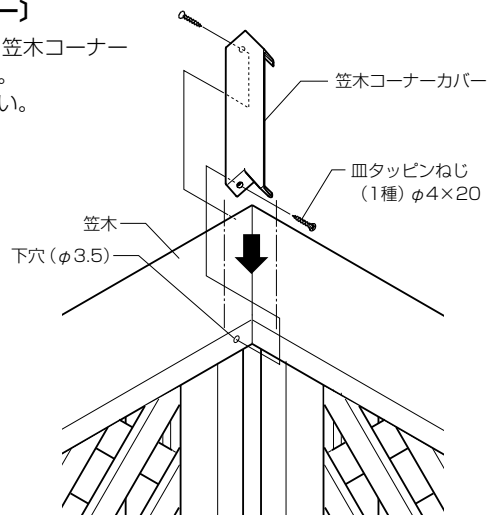
〔笠木キャップ〕

- 笠木の端部に、笠木キャップを取付けます。
- ※下穴をあけてください。



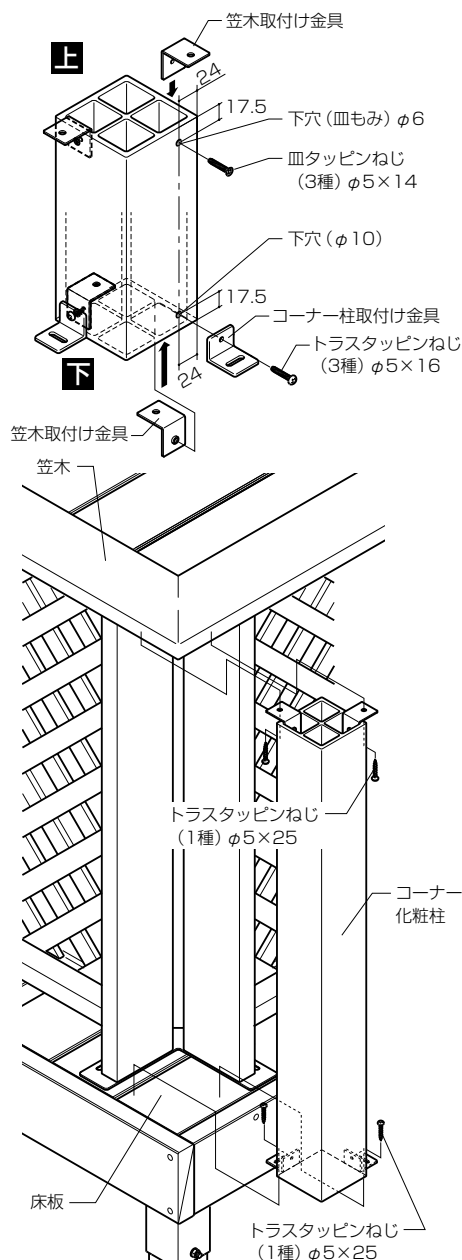
〔笠木コーナーカバー〕

- 笠木コーナー部に、笠木コーナーカバーを取付けます。
- ※下穴をあけてください。



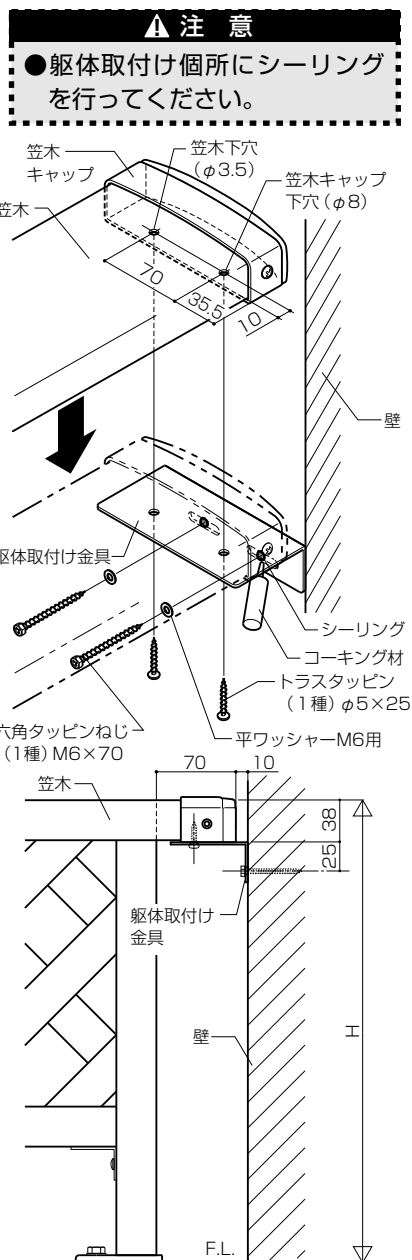
〔コーナー化粧柱〕

- ①コーナー化粧柱に金具を取付けます。
- ※下穴をあけてください。
- ②コーナー化粧柱を床板・笠木に固定します。



〔笠木を壁に固定する場合〕

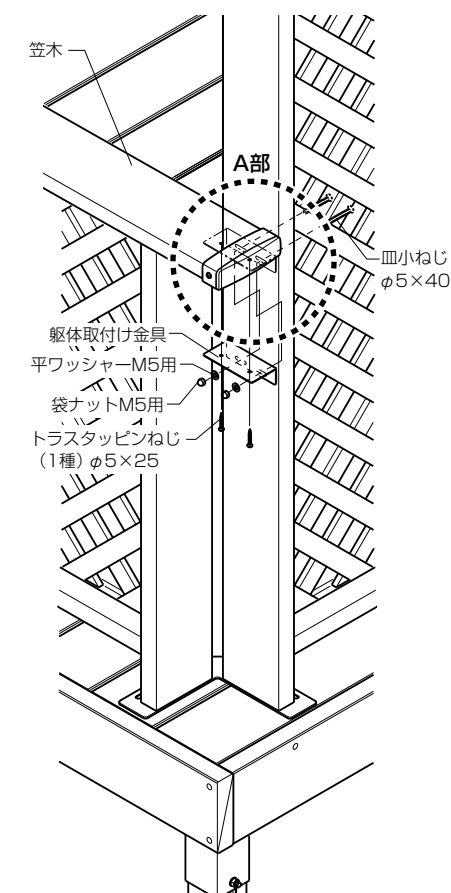
- ①笠木キャップに下穴 (φ8) をあけます。
- ②笠木に下穴 (φ3.5) をあけます。
- ③躯体取付け金具を壁に取付けます。
- ④躯体取付け金具に笠木を取付けます。



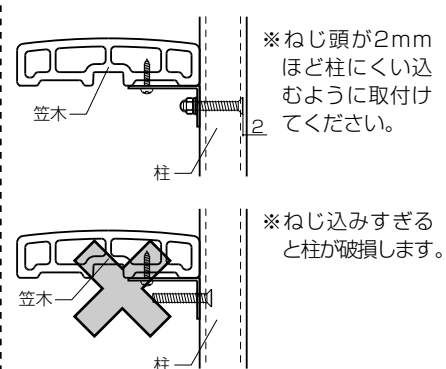
▲ 注意

- 躯体取付け個所にシーリングを行ってください。

〔H (高さ) の異なるフェンスをコーナーで接続する場合〕



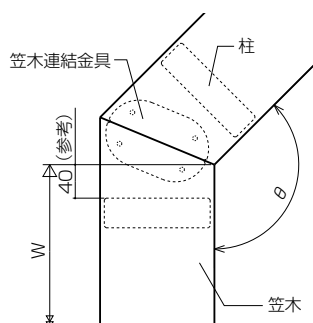
■A部詳細図



〔コーナー角度自在の場合〕

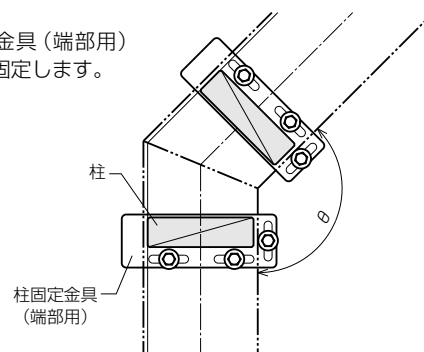
●笠木

- 笠木連結金具で笠木を固定します。



●柱

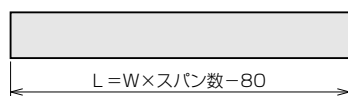
- 柱固定金具（端部用）で柱を固定します。



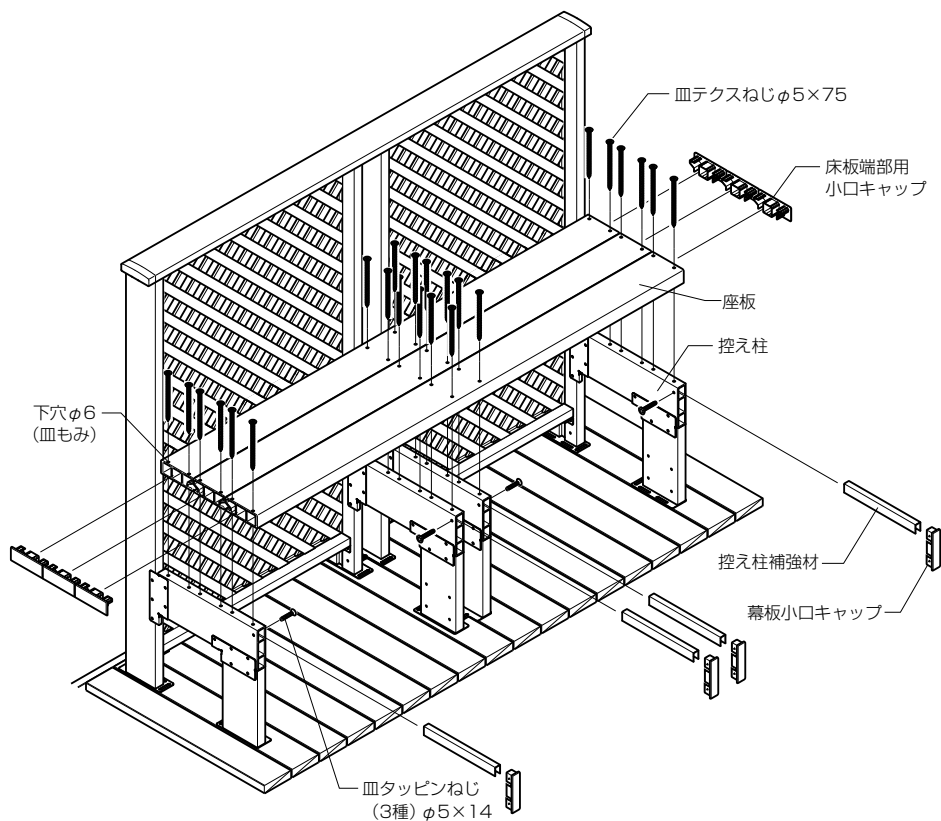
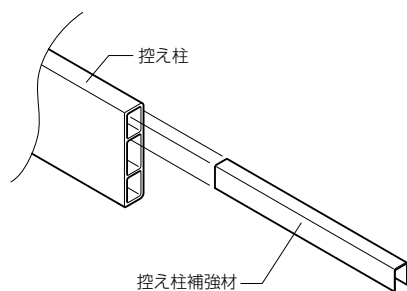
〔控え柱を使用してベンチを作る場合〕

※コーナー部に取付ける場合はコーナー部にも控え柱を取付けてください。

①座板を下図にしたがって切断します。

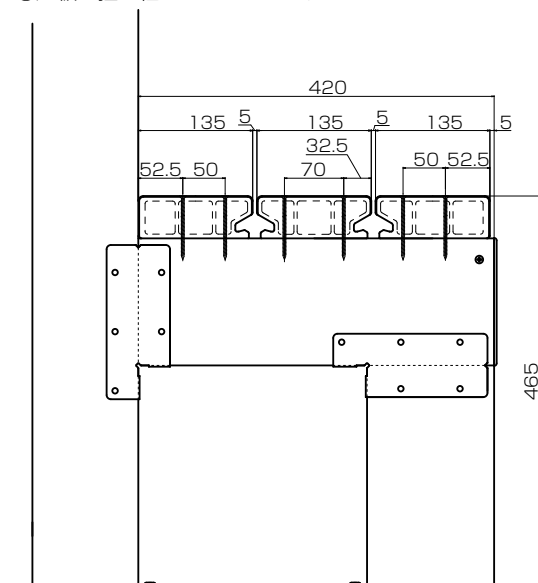


②控え柱の上部に控え柱補強材を入れます。
※座板の固定は必ず、控え柱補強材を使用してください。



③座板にφ6の下穴をあけ、皿もみをします。

④座板を控え柱にねじ止めします。



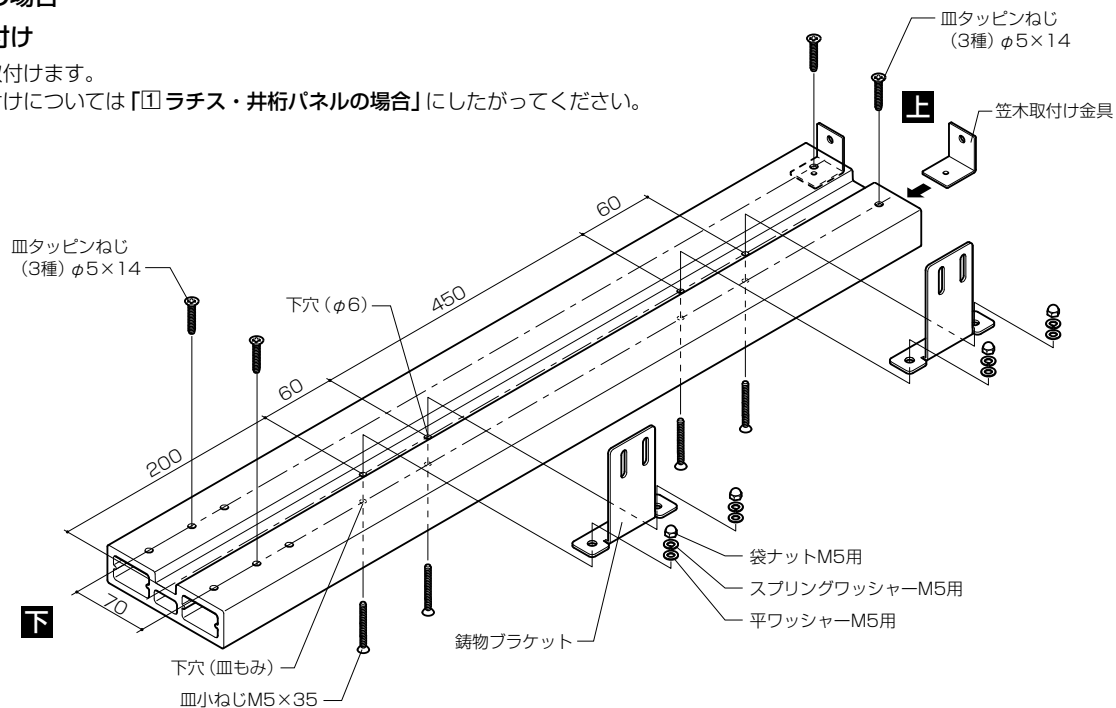
■取付け詳細

② 鋳物面材の場合

① 金具の取付け

①柱に金具を取付けます。

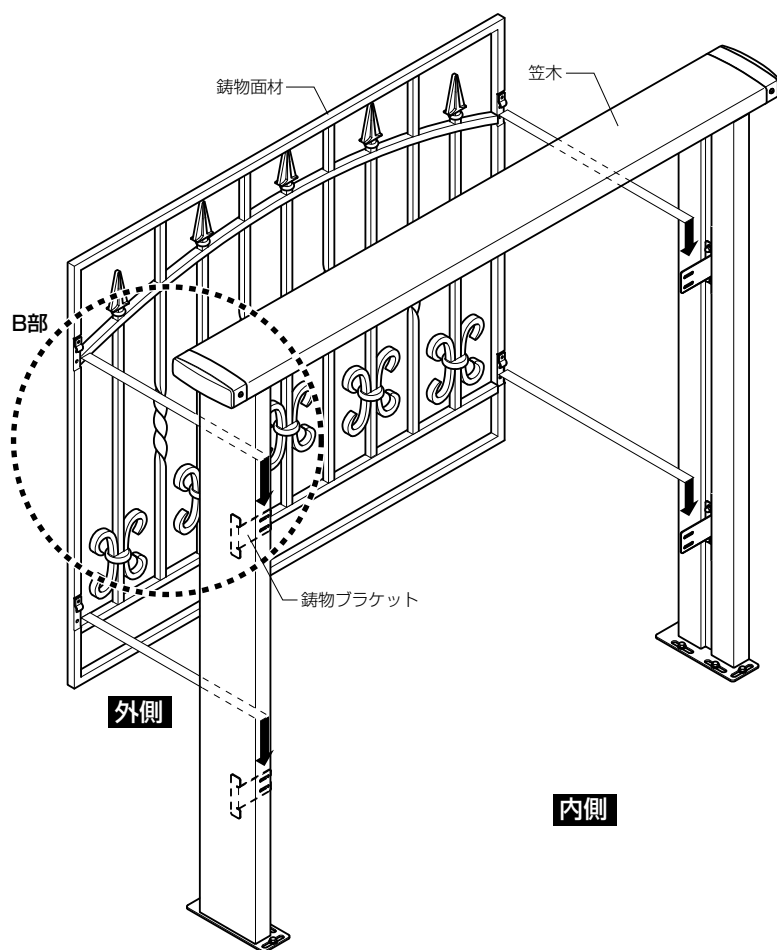
※その他の取付けについては「① ラチス・井桁パネルの場合」にしたがってください。



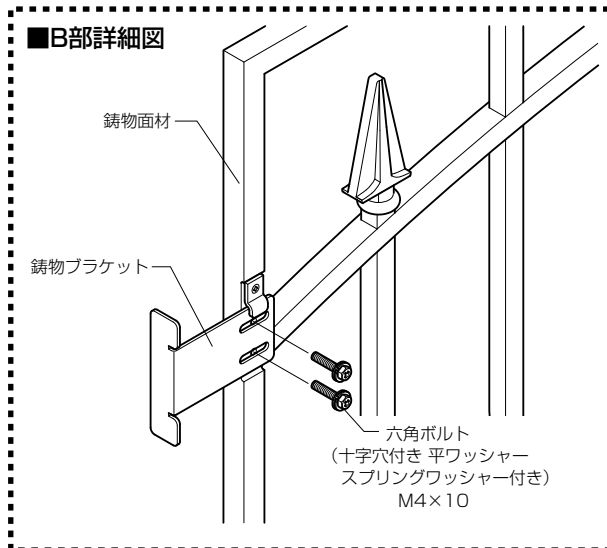
② 鋳物面材の取付け

①鋳物面材を鋳物ブラケットに引っ掛け固定します。

※鋳物ブラケットの取付け方向は合わせてください。



■B部詳細図



■納まり図

【姿図】

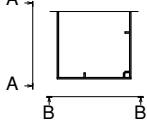
●フェンス (H=800・1000)

※本図はL型納まりを代表例として示す。

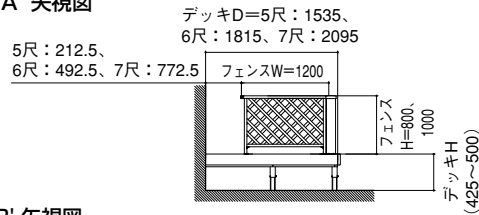
※本図はH=800を示す。

※本図は内観コーナー左用を示す。コーナー右用は本図と対称。

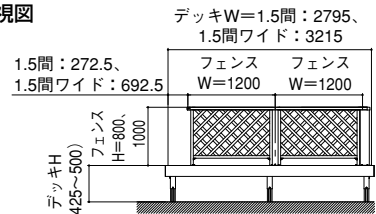
1.0間・1.0間ワイド



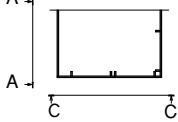
A-A' 矢視図



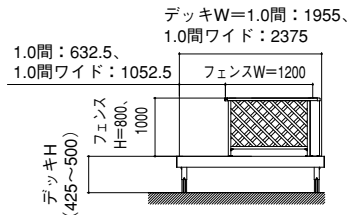
C-C' 矢視図



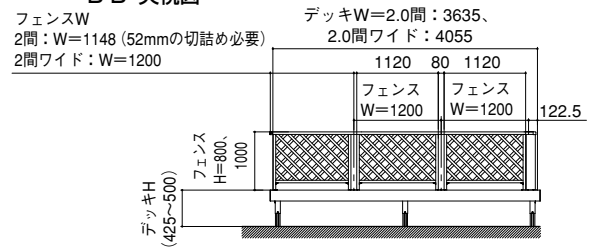
1.5間・1.5間ワイド



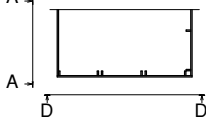
B-B' 矢視図



D-D' 矢視図



2.0間・2.0間ワイド



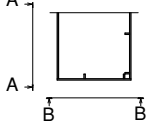
●フェンス (H=1500・1800)

※本図はL型納まりを代表例として示す。

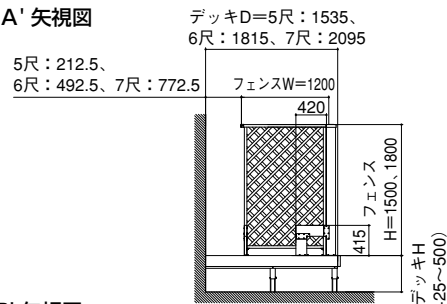
※本図はH=1800を示す。

※本図は内観コーナー左用を示す。コーナー右用は本図と対称。

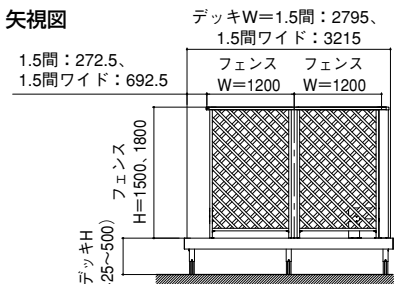
1.0間・1.0間ワイド



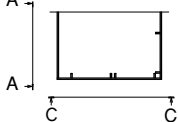
A-A' 矢視図



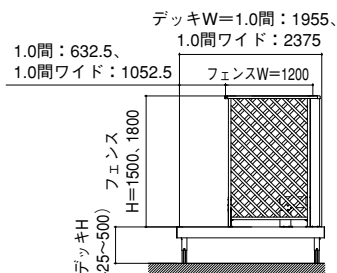
C-C' 矢視図



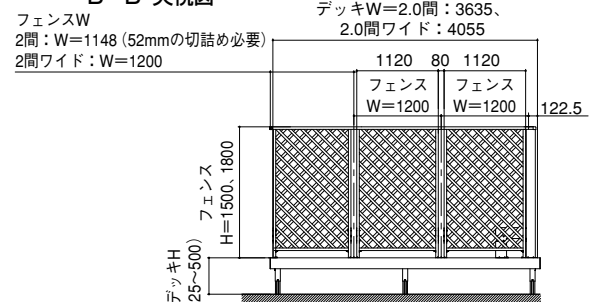
1.5間・1.5間ワイド



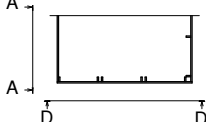
B-B' 矢視図



D-D' 矢視図



2.0間・2.0間ワイド

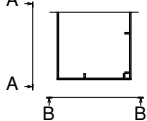


●フェンス (鋳物面材、H=1000)

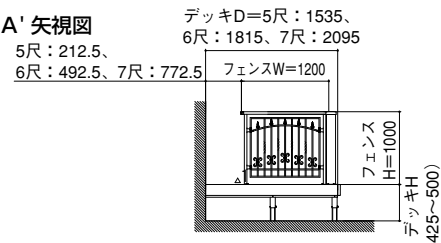
※本図はL型納まりを代表例として示す。

※本図は内観コーナー左用を示す。コーナー右用は本図と対称。

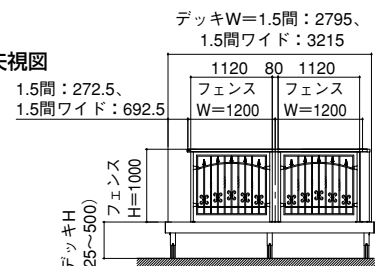
1.0間・1.0間ワイド



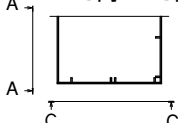
A-A' 矢視図



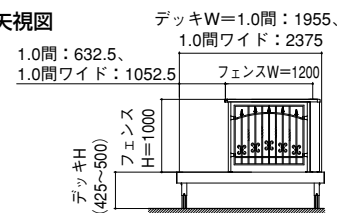
C-C' 矢視図



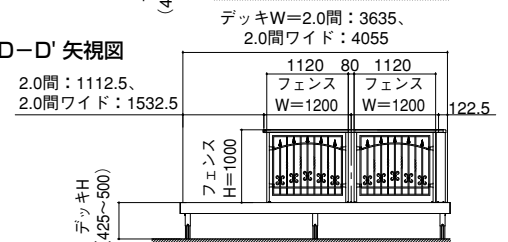
1.5間・1.5間ワイド



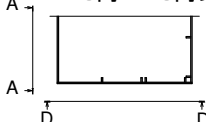
B-B' 矢視図



D-D' 矢視図



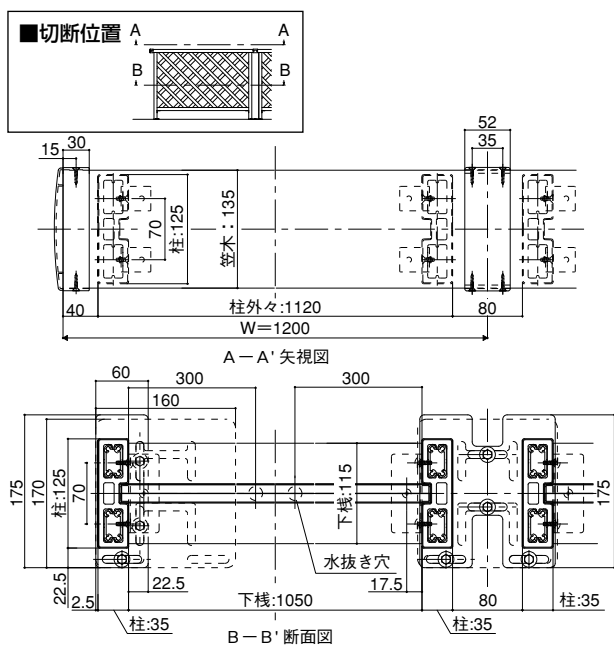
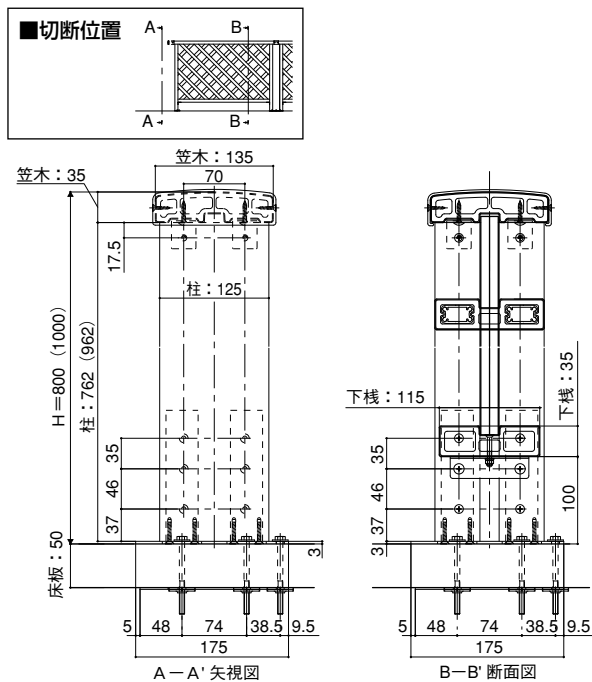
2.0間・2.0間ワイド



[基本図]

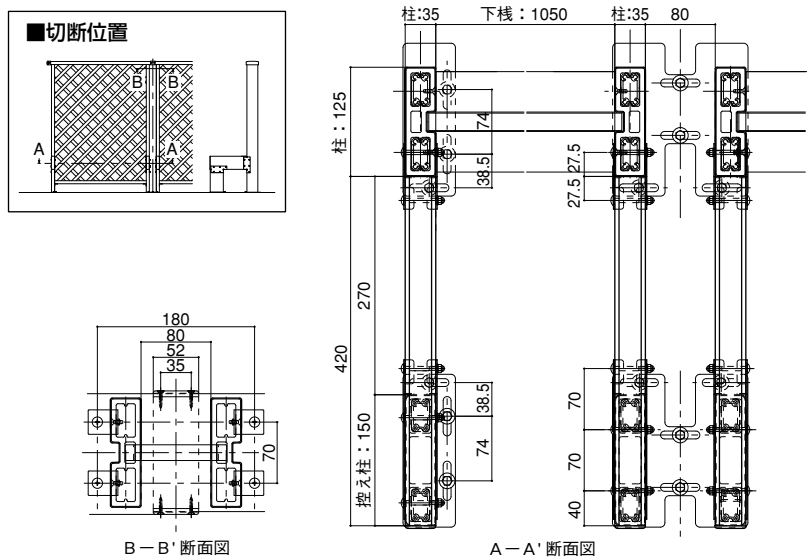
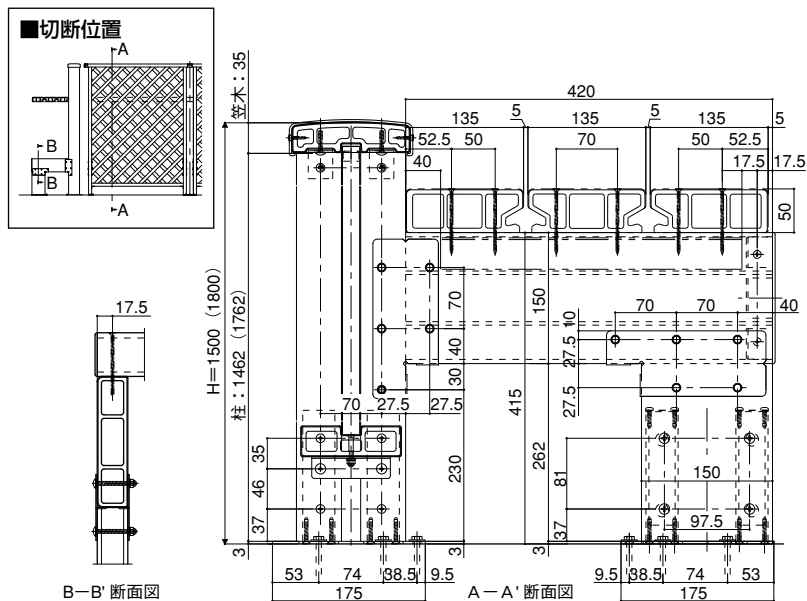
●フェンス (H=800・1000)

※本図はH=800用を示し、H=1000用は()に示す。



●フェンス (H=1500・1800)

※本図はH=1500用を示し、H=1800用は()に示す。



●フェンス (鋳物面材、H=1000)

